

植調協会だより

◎ 人事異動

平成19年1月1日付

命 事務局技術部長	高 橋 宏 和
命 事務局	大 島 匡 郎
命 研究所試験研究部長	土 田 邦 夫
命 研究所研究企画部長	林 伸 英

編集後記

あけましておめでとうございます

2007年元旦早朝、新撰組副長土方歳三の銅像が建っている日野市の高幡不動尊に初詣に行き、今年は平和で豊かな暮しが送れますようにとお祈りしてきました。しかし、現世は暮れも正月もなく悲惨な事件が渦巻いています。曰く、妻が夫を殺しバラバラにして捨てる。性懲りもなく続く酒気帯び運転による引き逃げ事件、詐欺事件、と悪事が続出。また、NHKの世論調査では「格差を感じる」という人が80%と現実の人間社会は厳しいようです。

こんな暗いニュースが続く中、人の心を癒してくれるのが自然の営みです。東京は今年も地球温暖化の影響で温かい日が続き、小寒だというのに道路のツツジの植込みの下にはハコベがビッシリと芽ばえ緑のジュータンを

敷き、民家の軒下に置かれたプランターの中には直径20cm以上もある大きなロゼットを形成したウラジロチチコグサが葉を広げ、その隣りではハハコグサが今にも咲きそうな黄色の蕾をふくらませています。また、石垣の隙間には私が勝手に「春一番」と名付けている草、オオイヌノフグリが間もなく花を開かせる程に成長しています。オオイヌノフグリの花はあい色で可愛らしいのでちょっと手を触れてみたくなりますが、オオイヌノフグリの花は触れると花冠はゆっくりと閉じ、それについておしべとめしべが自動的に動いて結びついて受粉し、花冠は落ちてしまいます。こんな自然の巧妙なしくみを知ると楽しくなります。暗い世相の中こんないたずらをして心を癒し気分転換をしてみても如何ですか？ ◎

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 (03)3832-4188 (代)
FAX (03)3833-1807
<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 林 仁
発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 広 田 伸 七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所
電 話 (03)3833-1821 (代)
FAX (03)3833-1665
E-mail: hon@zennokyo.co.jp

平成19年1月発行 定価525円(本体500円+消費税25円)

植調第40巻第10号

(送料 270円)

印刷所 新 成 印 刷 (有)